

ゆきしろみず

～ おかげさまで創刊20周年 ～



主な内容

- P.1 ごあいさつ、表紙の紹介
- P.2-3 青森事業本部の取り組み
東通ヘッドオフィス計画／グループ紹介
地域の一員として
- P.4 新しい仲間を紹介／原子力クイズその④
- P.5 東通村を知りたい

◆ 誌名「ゆきしろみず」とは、雪どけ水のことをいいます。
雪どけ水は静かに大地に流れ入り、浸し、潤します。私どもも雪どけ水のように地域に浸透し、一体となっていければという願いが込められています。

QRコードを使って♪クイズ・アンケートに応募しよう!

はがき又はQRコードで4ページのクイズとアンケートにお答えいただいた方の中から抽選で20名様に、共創事業運営G・阿部さんおすすめ、東京都練馬区の洋菓子店アルカシオンさんの「デュネット8個入」をプレゼントします。
当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。



応募締め切り



2025年6月13日(金)

ゆきしろみずは 創刊20周年を迎えました。

東通村の皆さまにこの広報誌をお届けするようになり、20年が経ちました。

この間、皆さまから温かいご支援・ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

この場をお借りして、心より御礼申し上げます。

創刊当時は東通事務所という名称で、社員は48人、4グループだけの構成でした。

今では青森事業本部が設立され、社員の数も約130名にまで増えました。

私たちは、少しでも早い東通原子力発電所の建設工事再開に向けて、全力で取り組んでおります。

これからもこの「ゆきしろみず」を通じ、私たちの取り組みや状況を紹介してまいりますので、引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

常務執行役青森事業本部長

宗一誠

東通原子力建設所長

太田武



初代発行人よりごあいさつ

ゆきしろみず創刊20周年を迎え、とても感慨深いものがあります。創刊号の発行にあたっては、タイトルを決めるのに頭を悩ませました。地域の皆さまに親しみを持っていただけるものにしたいと考えていたところ、地域の方から「雪どけ水を雪代水(ゆきしろみず)」というとの話を聞き、これだと思い決めました。これからも地域の皆さまに浸透し、親しまれる広報誌になることを期待しています。



当時の様子



田添広報担当部長

表紙の紹介



綾菜さん(東通村)より「白糠から見た太平洋」の写真をご提供いただきました。

当社オフィスと社員寮の機能を備えた東通ヘッドオフィスの建設が進んでいます。

●オフィス棟

村役場側に建設中の建物は、2階に当社の事務所等が入ります。1階には緑を取り入れた屋内広場やシェアオフィスが整備され、イベントなど地域の皆さまにもご利用いただける空間となります。

●住居・交流施設

小学校正面に建設中の建物はA棟～D棟の4つに分かれており、2階の渡り廊下で連結しています。2・3階は当社の社員寮となり、1階には地域の皆さまにもご利用いただけるコインランドリー（A棟）や食堂（B棟）、ブックコーナー（C棟）が設置されます。本年中の運用開始に向け安全に工事を進めていきますので、引き続きご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

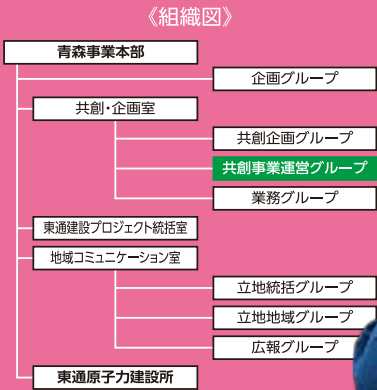


※イメージ図

グループ紹介

東通ヘッドオフィス計画
を主導！

共創・企画室
共創事業運営グループ



業務概要

東通ヘッドオフィスの建設工事や運営の準備を行っています。竣工後は施設の運営だけでなく建物を活用したイベントなどを企画していきます。

意気込み

これまで東京電力が取り組んだことのない新しいことに挑戦しているグループです。東通ヘッドオフィスが地域に愛される施設となるよう力を合わせて取り組んでいきます！

地域の一員として

毎年さまざまな催しに参加し、地域の皆さまと交流を深めています！



◆2024年9月1日◆
「東通村防災訓練」



◆2024年10月9日◆
「国道338号線清掃活動」



◆2024年10月20日◆
「第2回さんぽ連×東通そば
文殊の森リレーマラソン大会」



◆2024年11月3日◆
「東通村産業まつり」



◆2024年11月9日・10日◆
「青森人の祭典・あおもり下北うまいものフェア」



◆2025年1月29日◆
「エネルギー講演会・GXで原子力政策はどう変わる？」
東通村主催、講師に大場紀章氏を迎えて開催。



◆2025年2月3日・4日◆ 「環境・エネルギー教室」
東通小の4、5年生を対象に電気に関する授業を実施。

◆2024年6月～2025年3月◆
「TEPCOふれあいくらぶ」

宿題のサポートやレクリエーション活動を通して
地元の小学生とふれあい。



◆2025年3月9日◆ 「TEPCOふれあい広場」



新しい仲間を紹介

県内から県外までたくさんのメンバーが増えました!

① 氏名(ふりがな) ② 所属
③ 出身地 ④ 趣味 ⑤ ひとこと



① 野村昌宏(のむらまさひろ)
② 企画G
③ 兵庫県
④ 旅行(国内外問わず)
⑤ 微力ではありますが、地域の皆さまのお役に立てよう努めます。よろしくお願いします。



① 木村洋仁(きむらひろと)
② 防災安全・品質G
③ 青森県
④ 犬(2匹)に遊んでもらうこと
⑤ 56歳の新入社員です。地域のため、まだまだ頑張りたいと思いますのでよろしくお願いします。



① 佐々木ひかり(ささきひかり)
② 共創・企画室共創事業運営G
③ 青森県
④ 友人と焼肉に行くこと、動物を愛でること
⑤ 初めてのことでありますが地域やここで働く皆さまに貢献できるよう頑張ります。よろしくお願いいたします。



① 畠山清貴(はたけやまきよたか)
② 共創・企画室共創企画G
③ 岩手県
④ ドライブ、散策
⑤ 地域の皆さまのために様々な企画を考えていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。



① 富手真理(とみてまり)
② 共創・企画室業務G
③ 青森県
④ 旅行
⑤ 保健師として、社員の皆さんが心身共に健康に仕事できるよう、健康管理サポートを頑張ります!



① 小濱幾子(こはまいくこ)
② 共創・企画室共創事業運営G
③ 青森県
④ 草取り
⑤ 地域の皆さまのため、企画・運営に邁進します!



① 古川洋彰(こがわひろあき)
② 防護管理担当
③ 青森県
④ 仏像彫刻、エガちゃんねる
⑤ 自衛隊を定年退職し再就職しました。これからも日本の将来と地元青森の発展のために頑張ります!



① 大森洋司(おおもりようじ)
② 共創・企画室業務G
③ 茨城県
④ B級グルメツーリング
⑤ 地域の一員として、皆さまから信頼され安全・安心で暮らしやすい持続可能な地域づくりに貢献してまいります。

原子力クイズ④

とじ込みのアンケートはがき又はQRコードで応募してください。
回答は次号でお知らせします。

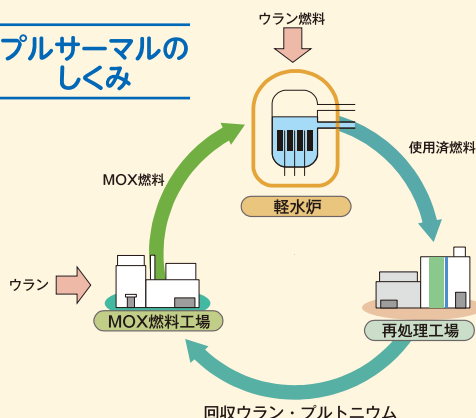


プルサーマルってなんだろう?

原子力発電所で使い終わった燃料(使用済燃料)を再処理して取り出したプルトニウムと、ウランを混ぜて「MOX(モックス)燃料」をつくり、発電所で再利用することを『プルサーマル』といいます。

プルサーマルは使用済燃料のリサイクルを進めるうえで有効な手段です。2030年度までに少なくとも12基の原子炉でプルサーマルの実施を目指すこととしています。

プルサーマルのしくみ



出典:日本原子力文化財団「原子力・エネルギー図面集」

クイズ

原子力発電所で使い終わった燃料を再処理して再利用することを何というでしょうか?
次のうち、○に当てはまる言葉を選んでください。

プ○サーマル ① ラ ② リ ③ ル

前号(2024年秋号VOL.46)の答え

問題「むつ市にあるリサイクル燃料貯蔵(株)のリサイクル燃料備蓄センターはどんな施設でしょうか?」

▶ 答えは「①使用済燃料中間貯蔵施設」でした!

東通村を知りたい 「はぐくむ」人にクローズアップ!! 地域で頑張っている方を紹介します。

今回は、昨年11月に東通村へやってきた^{うりやうしんたろう}瓜生信汰朗さんにお話を伺ってきました☆

◆東通村に来た印象はどうか？

海に囲まれ、自然が豊かでとても良いところです。九州と比べて朝日が昇る時間が早いので、朝型の自分にはぴったりの環境です！村の人たちとの心の距離が近く、都会の距離感が当たり前だった自分にとって温かい場所です。

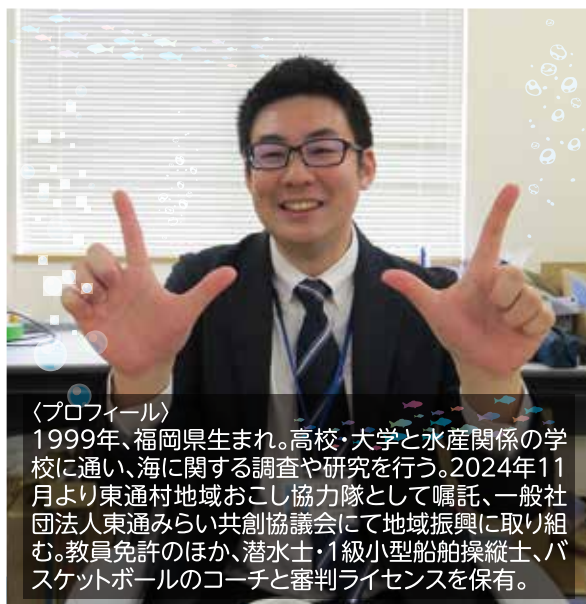
◆東通村ではどんな活動をしていますか？

「ギフトカタログ」の販売を中心にを行っています。当初は関係者からの注文が大半でしたが、今では少しずつ幅広い方から注文をいただけるようになってきました。今後さらに良いものにしていくために日々取り組んでいます！

ほかにも村の人たちといろいろな活動をしています。水産資源の活用法を検討するために漁協さんと定置網に同行するなど、水産学部での経験を活かしています。常識にとらわれない柔軟な発想で、「地域活性化」「海」「教育」の3軸を自分の強みとして、村の振興に貢献していきたいです。中学校ではバスケットボールのコーチの補佐をしています。

◆好きなことなどを教えてください

食べることが大好きで、デカ盛りメニューもペロリと完食しちゃいます！自炊も好きで、最近では東通牛を使ったテールスープやザブトン(肩ロース)のたたきを作りました。村には魅力的な食材が豊富にあるのでいろいろなメニューにチャレンジしたいです。コーヒーも好きで豆にもこだわっています。これまで4,000杯くらいは飲んでいと思います(^^)



〈プロフィール〉

1999年、福岡県生まれ。高校・大学と水産関係の学校に通い、海に関する調査や研究を行う。2024年11月より東通村地域おこし協力隊として嘱託、一般社団法人東通みらい共創協議会にて地域振興に取り組む。教員免許のほか、潜水士・1級小型船舶操縦士、バスケットボールのコーチと審判ライセンスを保有。

一般社団法人
東通みらい共創協議会

ホームページはこちら➡



◆最後にひとことお願いします！

東通村の価値は、普段から村に住んでいる人には見えにくいかもしれませんが、自分にとって本当に『宝の山』です。

今後の活動で自分の視点でそれを紹介できればと思いますので、楽しみにしてください！



毎日様々な人々とコミュニケーション



大学時代は海ゴミ拾いが毎月の習慣



バスケットボールは10年の競技歴



元気の源！愛用のコーヒー用具

4ページ目の原子力クイズに 答えて景品をGETしよう！

とじ込みのアンケートはがき又は表紙か4ページのQRコードよりご応募ください。抽選で20名様に表紙で紹介したアルカションさんの「デュネット」をプレゼントいたします。

また、ゆきしろみずに掲載する写真、イラストも募集しています。(東通村にちなんだもの)
こちら表紙のQRコードをご利用ください。多数のご応募、お待ちしております!!

編集後記

12月に入社した山本と申します。海なし県の栃木よりやってまいりました。皆さまに楽しく読んでいただけるような広報誌を作ってまいります！



公式ホームページでは「ゆきしろみず」のバックナンバーもご覧いただけます。
詳しくはQRコードからアクセス ▶▶▶

